

察シ第二回ノ物質的應援方法ニ付テ幹部寄シテ協議中
ナリシカ最初ハ意見ニ派ニ別レ一部幹部並ニ女工ノ
大多數ハ此ノ際米ノ百俵位モ寄附シテ氣勢ノ昂クシ
タルガ可ナラント主張シタルモ一部幹部ハ此ノ際一
時ニ寄附スルコトハ爭議財決時期ノ長短ニ拘ハラズ
不利益多クハ蓋シ當リ白米二十俵ヲ寄附スルコト
可ナリト主張シ結局後者ノ意見ニ一致ヲ見昨三日迄
レノ爭議團ニ寄附セリ
尚東京鉄工組合大島第四支部ヨリモ白米三俵ノ寄附
アリ二日午後ニ時頃社會黨新聞記者長坂慶一関東
醸造労働組合小沢七藏社會黨衆議院議員一郡米團長
村ノ島トタルオ長坂小沢ノ両名ハ演説ニ亘リ中止ス

命シタルモ肯セザルヲ以テ一時所轄南千住署ニ檢束
セリ

三 関東労働同盟會理事會ノ決議文

既報去ル一日夜開催セル標記理事會ニ於テ決議セル
當局並ニ紡績聯合會ニ對スル抗議書作成ノ件ハ其ノ
後執行委員ニ於テ次記ノ通り作成セルカ適當ノ時機
ニ於テ警備局長並ニ社會局長官ヲ訪問提出スル豫定
決議

過去數十年ニ亘リ數万ノ男女工ノ人權ヲ蹂躪シ酷
使スルノミナラス労働者ノ當惑ナル團結権ヲモ破
壞セントシテ何等愧ツル処ナク夫大日本紡績會社ニ
對シ嚴重ナル抗議ヲ爲サレンコトヲ要求ス